

デジタル時代の著作権協議会
平成16年度 第2回著作権ビジネス研究会 議事要旨

日 時：平成16年8月6日（金）14:00～16:00

場 所：CRIC 会議室

議 案：1．著作物流通・契約システムに関する研究会の調査報告について
2．権利情報の公開・共有化の検討（ケーススタディ・1）
3．その他

議事内容：

議案1．著作物流通・契約システムに関する研究会の調査報告について

文化庁著作権課著作物流通推進室・川瀬真室長より、平成15年度に標記研究会がとりまとめた「著作物の流通・契約システム」の調査研究報告書についてご報告いただいた。著作物流通促進の一環として新しいビジネスモデルを模索するために研究会を設置したとして、設置の背景、目的をご説明いただいたのち、研究会内4つのグループの検討テーマ、議論の進展状況などについて簡単にご報告いただいた。最後に、当該報告書は、検討の結論をとりまとめたものではなく、検討の中で出されたアイデアを整理統合したものであり、次々世代を見据えて、新たなビジネスを開始した人、また始めようとしている人たちに参考にして欲しいと考えていると述べられた。

なお、調査報告書は文化庁ホームページ(<http://www.bunka.go.jp>)に掲載されています。

議案2．権利情報の公開・共有化の検討（ケーススタディ・1）

標記検討について、ケーススタディをお願いしている下記団体より、DBの作成、公開、共有、運営についての取り組み、現在の課題、オープンプロジェクトで議論出来る部分についての説明をしていただいた。

日本写真著作権協会：協会の行う、又は行おうと考えている事業のなかでの、すでに発番されている著作権者IDの活用方法と、コンテンツIDの附番方法について
実演家著作隣接権センター：実演家の権利処理システム構築上の課題について（主として、末端の個人に対する分配スキームの問題点について）

日本広告業協会：10桁CMコード（テレビCMのみに発番）について

議案3．その他

次回開催予定：9月3日（金）14:00～

議題(案)：1．権利情報の公開・共有化の検討（継続）
2．新技術「電子透かしのリアルタイム埋め込みシステム」のプレゼン

次回オープンプロジェクトの開催予定：9月15日（水）14:00～

以上